

地区別カルテ (片町文化センター圏域)

地区現況

- 地区人口は27,866人（全市に占める割合10.7%）であり、府中駅や府中本町周辺に特に集中している。
- 老年人口は5,816人、高齢化率は20.9%であり、府中市の中では**高齢化率がやや低い**。
- 地区内には、路線バスが7路線、ちゅうバスが2路線運行しており、「**府中駅**」、「**国立駅**」、「**谷保駅**」、「**中河原駅**」にアクセスすることができる。
- 矢崎町4丁目・5丁目は**交通不便地域**となっているが、郷土の森公園や大東京綜合卸売センターなど、非住居での利用が多くなされている。
- 「分倍河原駅」は、JR南武線と京王線の結節点となっており、「府中駅」「立川方面」「調布・新宿方面」等にもアクセスすることができる。

【地区概要】

<片町エリア>

面積	人口・世帯等
2.39km ²	
地域	多摩川、本町、片町、西府町2～5丁目、西町3丁目の一部、分倍河原1丁目、日領町、美好町1・2丁目・3丁目の一部
世帯（全市に占める割合）	14,503世帯 11.5%
人口（全市に占める割合）	27,866人 10.7%
3区分人口	
0～14歳	3,356人 12.0%
15～64歳	18,694人 67.1%
65歳以上	5,816人 20.9%
75歳以上(再掲)	2,876人 10.3%

※面積・世帯・人口は券町3丁目を全て含まない。
※面積・世帯・人口は美好町3丁目を全て含む。

<府中市全体>

面積	人口・世帯等
29.43km ²	
世帯	126,160世帯
人口	260,232人
3区分人口	
0～14歳	34,082人 13.1%
15～64歳	169,156人 65.0%
65歳以上	56,994人 21.9%
75歳以上(再掲)	29,604人 11.4%

【人口・世帯等の基準日】令和2年1月1日現在。
【出典】住民基本台帳より。

表 地区内の公共交通

路線	起終点	便数
国17（京王バス）	府中駅～谷保駅～国立駅南口	48便
西国44・45（京王バス）	府中駅～西国分寺駅	35便
府42・46（京王バス）	府中駅～府中インテリジェントパーク～府中駅	46便（府42は土日それぞれ1便ずつ）
府52（京王バス）	府中駅～分倍河原駅～郷土の森総合体育館	3便（土日・祝のみ）
府61（京王バス）	府中駅～是政～稲城市立病院	1便
分52（京王バス）	分倍河原駅～郷土の森総合体育館	27便
分53（京王バス）	日野駅～万願寺駅～分倍河原駅	1便
北山町循環（ちゅうバス）	府中駅～武蔵台文化センター西	23便
よつや苑西ルート（ちゅうバス）	府中駅～分倍河原駅～中河原駅	21便



図 地区現況図(人口、施設立地、運行ルート)

公共交通の利用状況

- 地区内で利用が多いちゅうバスのバス停は、「**分倍河原駅北**」、「**分倍河原駅**」となっている。一方、「**第三小学校**」、「**武蔵府中税務署**」においては、**比較の利用が少ない**。
- 市全体と比較すると、**ちゅうバス・路線バスともに利用が少ない**地域となっている。
- 公共交通の満足度とみると、**不満と回答したのは約1割**であり、市全体と比べて割合が低い。
- 公共交通の不満点としては、「**目的地までのバスがない** (23.5%)」、「**バスの本数が少ない** (23.5%)」、「**自転車駐車が足りない** (23.5%)」、「**自転車走行環境が悪い** (23.5%)」であった。

【利用状況】

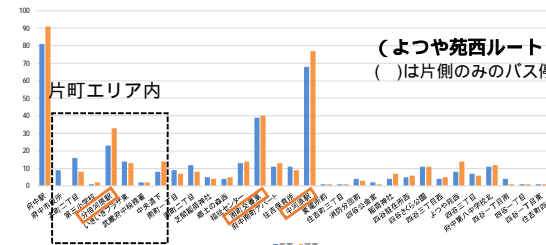
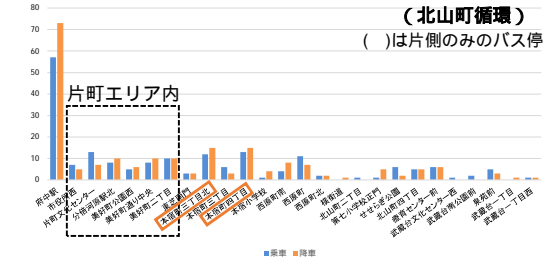


図 バス停別の乗降車数 (R3ちゅうバス利用者アンケートより)

【公共交通に対する満足度】(R2市民アンケートより)

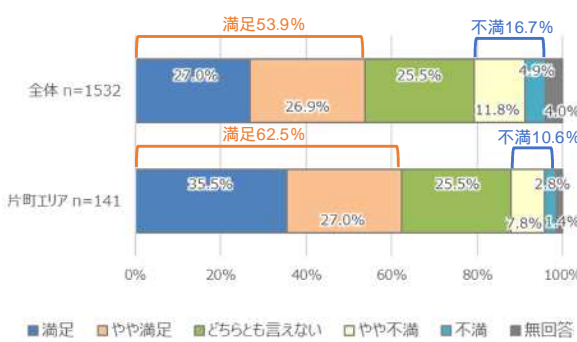


図 公共交通に対する満足度

住民の声 (令和2年度市民アンケートより)
民生委員アンケート

- 府中駅前の自転車置場(ちょこりんスポット)がなくなり、府中駅に行くのが不便になった。(美好町2丁目 50代 男性) (矢崎町1丁目 40代 女性) など
- ちゅうバスのバス停を増やしてほしい(美好町3丁目 30代 男性)
- タクシー券や買い物代行などがあれば、より便利。
- 高齢者がバス停まで徒歩で行くには遠い。

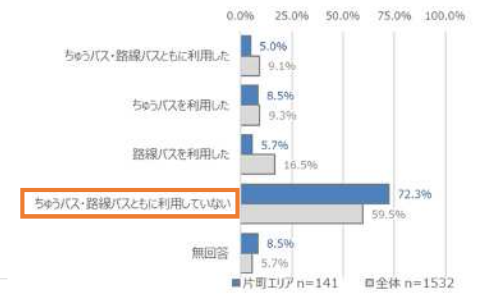


図 公共交通の利用状況 (R2市民アンケートより)

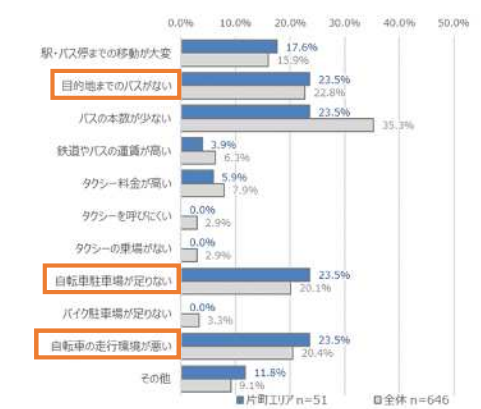


図 公共交通の不満点

地区別カルテ (片町文化センター圏域)

移動特性 (R2市民アンケートより)

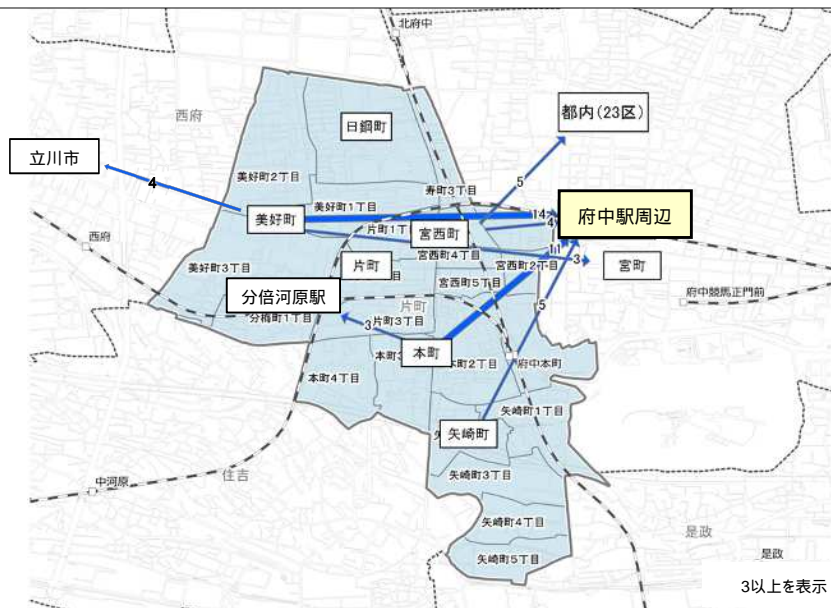
【日用品の買い物】

- 日用品の買い物先としては、「**分倍河原駅周辺**」、「**府中駅周辺**」が多く、「西府駅周辺」も一定程度見られる。
- 一部、美好町内、本町から片町といった**地区内の買い物**も見られる。



【日用品以外の買い物】

- 日用品以外の買い物先は「**府中駅周辺**」が多い。
- 一部、宮西町から「都内(23区)」、本町から「分倍河原駅」への移動も見られる。



【通院】

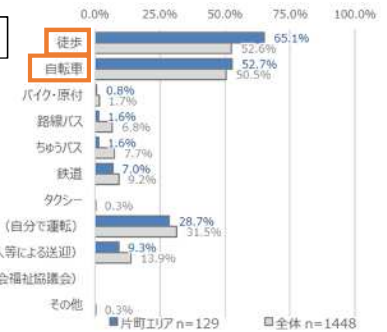
- 通院先は、「**府中駅周辺**」が多い。
- 一部、美好町内、美好町から西府駅周辺・分倍河原駅周辺への通院も見られる。



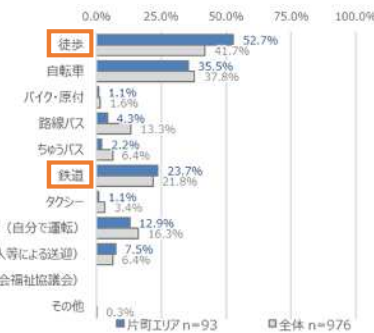
【交通手段】

- 用事別の交通手段は図のとおりである。
- いずれの用事においても路線バス・ちゅうバスの利用が少なく、**徒歩・自転車の利用が多い傾向**がある。

日用品の買い物



通院



日用品以外の買い物



地区別カルテ (片町文化センター圏域)

【通勤状況】

- 約56%が「週に3回以上」、約64%が「週に1回以上」の通勤をしている。
- 通勤先は「都内（港区、千代田区、調布市など）」が多く、市内に勤務している割合は33.7%であった。
- 交通手段は、「徒歩（43.0%）」、「自転車（26.6%）」、「鉄道（24.2%）」となっており、**路線バス・ちゅうバスの利用はほぼ見られない。**

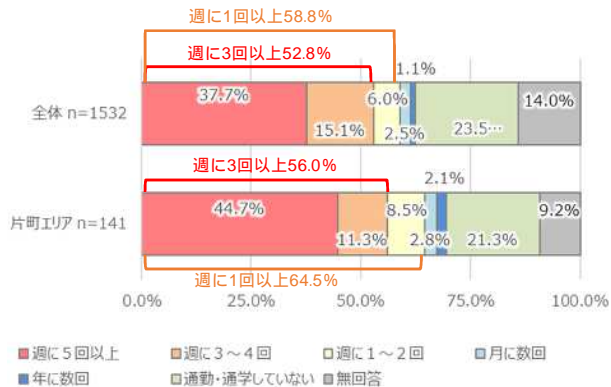


図 通勤の頻度

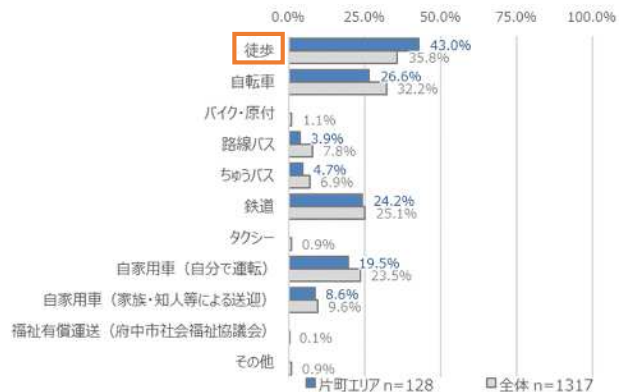


図 通勤時の移動手段

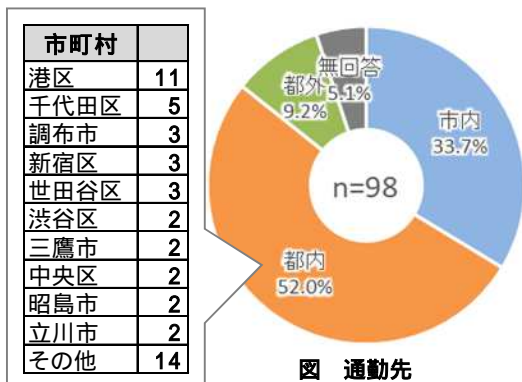


図 通勤先

地区の現状・問題点と課題

【現状・問題点】

- 生活圏は、分倍河原駅・府中駅周辺となっており、鉄道・ちゅうバス・路線バスによって公共交通アクセスが確保されている。
- 主要駅への交通アクセスが確保されているものの、ちゅうバス・路線バスの利用率が低いことから、当地区におけるバスニーズが比較的低い可能性がある。
- 自転車利用が多い地区であり、府中駅周辺の駐輪場に関する要望が比較的多く挙げられている。

【課題】

- 分倍河原駅・府中駅周辺へのアクセス性の維持に向けた検討が必要である。

【日常的に利用する鉄道駅】

- 「分倍河原駅」の利用が最も多く、次いで「府中駅」の利用も多い。
- 鉄道駅までの交通手段は、徒歩・自転車が**多い**。雨天時は、**路線バス・ちゅうバス**を利用する割合が**わずかに高まる**。



図 日常的に利用する駅

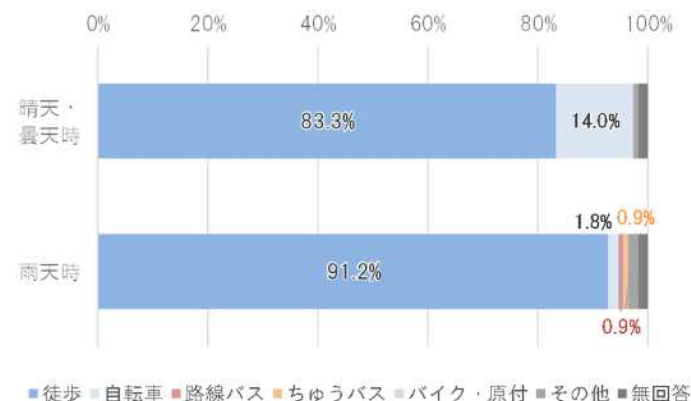


図 駅までの交通手段